

公益財団法人あいちコミュニティ財団

2017年度事業計画書（2017年4月1日～2018年3月31日）

当財団は、市民公益活動団体等の組織基盤を強化し、安心できる地域の未来を創造することを目的とした以下の事業を行う。

1. 公益目的事業

(1) 市民公益活動を行う団体等に仲介・提供するために、必要な資金等の資源を募り、確保する事業

ア. 「事業」への寄付募集

市民公益活動団体からの事業計画を公開し、賛同者を募る。

・資金調達をサポートするボランティア「フレンドレイザー」等による支援あり：4事業を想定

イ. 「テーマ」への寄付募集

・あいち・なごや子どもとつくる基金 　・あいちの課題深掘りファンド

・ちた型 0～100歳のまちづくり基金 　・住友理工あつたか未来基金

・東海ろうきん傍楽ファンド 等

ウ. 「賛助会員」の募集

エ. 法人運営への寄付募集

(2) 市民公益活動を行う団体等に対し、助成等を行う事業

ア. 事業指定プログラム「ミエルカ」(4事業を想定)

市民公益活動団体からの事業計画を公開し、資金を仲介する。

・資金調達をサポートするボランティア「フレンドレイザー」等による支援あり：4事業を想定

イ. テーマ提案プログラム「エンタク」

マルチステークホルダーによる提案で基金を設置し、賛同者を募る。

・あいち・なごや子どもとつくる基金 　・あいちの課題深掘りファンド

・ちた型 0～100歳のまちづくり基金 等

ウ. 冠プログラム「カンムリ」

企業等の寄付による基金を設置する。

・住友理工あつたか未来基金 　・東海ろうきん傍楽ファンド 等

(3) 市民公益活動を支援するために、不動産等の資源を活用する事業

ア. 「特定寄付信託」等の開発・販売：「遺贈寄付相談センター」の運営

(4) 前各号に掲げるもののほか、市民公益活動を行う団体等に対し、その経営に必要な資源を提供する事業

ア. 「セミナー」「ワークショップ」等の開催：トヨタNPOカレッジ「カイケツ」、NPO法人事務局セミナー&事務力検定等

(5) 市民公益活動を行う団体等及び資源提供者に対するコンサルティング事業

ア. 地域の魅力を発信するボランティア「フォトレポーター」の登録（計200名を想定）

イ. 「フレンドレイザー」等の募集・育成（計20名を想定）

ウ. 課題の深掘りをサポートするボランティア「モグラー」等の募集・育成（計16名を想定）

エ. 助成事業の成果を伝えるボランティア「ツムギスト」の募集・育成（計12名を想定）

- オ. 『あいち“志金”マルシェ化計画』の寄付つき商品の開発・紹介に取り組むボランティアスタッフ「マボノ&パパボノ」の募集・育成（計12名を想定）
- カ. 市民公益活動団体等の資金調達等に関するコンサルティングの実施
- キ. 「“成果志向”の補助・助成金推進会議 in あいち」「一般社団法人全国コミュニティ財団協会」「ソーシャルビジネスサポートあいち」「東海若手起業塾」「NPO法人日本ファンドレイジング協会 東海チャプター」等との連携

(6) 市民公益活動に係る調査研究、情報収集及び情報発信に関する事業

- ア. 「食事会」「説明会」「ブース出展」「オープンデイ」「読書会」「勉強会」「ワガコトサロン」等の実施
- イ. 「Webサイト／メールマガジン／SNS」「愛知まちのたね通信」「あいち『見える化』ウェブ」等の運営
- ウ. 「チラシ」「リーフレット」「寄付募集カタログ」「年次報告書」等の発行
- エ. 「愛知県及び県内市町村の協働環境調査」「県内首長選挙立候補者への公開質問状の送付」等の実施

(7) 市民公益活動を推進するための普及・啓発物品、寄附金付物品及び出版物等の販売

- ア. 「募金箱」「寄付機能つき自動販売機」等の設置
- イ. 「寄付つき商品」の開発・販売：カンパイチャリティキャンペーン、あいち“志金”マルシェ化計画等
- ウ. 「マニュアル」等の販売：『“成果志向”の補助・助成金のすすめ』等

(8) 前各号に掲げる事業のほか、社会を構成する多様な主体が市民公益活動を支え、担う仕組みの検討及び実施に係る事業

- ア. 「助成事業報告会」等の開催（年5回を想定）
- イ. 「ドネーションパーティ」「周年記念イベント『イロリバ』」「成果報告会『モチヨリ』」等の開催（年5回を想定）
- ウ. 「NPO支援連携融資制度」等の創設

(9) その他前条の目的を達成するために必要な事業

- ア. ヒアリング・取材対応
- イ. 講師派遣
- ウ. 研修等の受け入れ
- エ. 寄付者の情報管理データベースの構築・活用
- オ. 著名人等による応援メッセージの回収・活用

以上